

2022年9月27日

TG/320/1 2017-04-05 に準拠

# アベリア属 (案)

Abelia

(*Abelia* R. Br.)

## アベリア属審査基準

### I. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この審査基準は、スイカズラ科 (Caprifoliaceae) アベリア属 (*Abelia* R. Br.) の全ての品種に適用する。

### II. 提出種苗(Material Required)

- i) 種苗の形態 挿し木発根苗 (挿し木後 2 年を経過した、提出翌年には開花が見込まれるサイズのもの)
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 8 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

### III. 試験の実施(Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 6 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
  - 調査個体数 特に指示がない限り、植物体 5 個体又は各個体から採取した部分 5 個とする。  
均一性は供試した全ての個体で判定する。
  - 調査時期等 特に指示がない限り、十分な特性発現が行われている時期に行う。  
特性表の調査方法の欄の (a)～(g) の記号によって示された調査方法の詳細は、以下のとおりである。
    - (a) 株全体及び前年枝に関する形質は、開花直前に調査する。
    - (b) シュート及び葉に関する形質は、当年枝で調査する。
    - (c) 主な色は面積が最大の色である。主な色と二次色の面積がほぼ同じで、どちらの方が最大か確実に決められない場合には、最も濃い色を主な色とみなす。
    - (d) 二次色は面積が 2 番目に大きい色である。二次色と三次色の面積がほぼ同じで、どちらの方が最大か確実に決められない場合には、濃い方の色を二次色とみなす。
    - (e) 十分に伸長した葉で調査する。
    - (f) 花の各部位は、VIII. 特性表の説明の冒頭の図を参照すること。
    - (g) 開花盛期に調査する。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がこれに同意した場合は実施することがある。

### IV. 判定基準 (Standards for decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性（DUS）審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、栄養繁殖性品種においては、母集団標準1%、受容確率95%を適用し、UPOVのTGP8文書の8.1.10節の図表5により判定する。供試個体数が6の場合、許容される異型個体数は1である。

#### V. グループ分けに使用する形質(Grouping of Varieties)

- i) 樹姿 (形質1)
- ii) 樹幅に対する樹高 (形質2)
- iii) 新しょうのアントシアニン着色 (形質5)
- iv) 葉身の主な色 (形質12)

以下の区分による。

- Gr.1 : 緑
- Gr.2 : 黄緑
- Gr.3 : 灰緑
- Gr.4 : 紫緑

- v) 葉身の二次色 (形質13)

以下の区分による。

- Gr.1 : 白
- Gr.2 : 桃白
- Gr.3 : 黄
- Gr.4 : 黄赤

- vi) がく片の色 (形質24)

以下の区分による。

- Gr.1 : 緑系
- Gr.2 : 淡桃
- Gr.3 : 橙桃
- Gr.4 : 赤系

- vii) 花冠裂片外面の主な色 (形質30)

以下の区分による。

- Gr.1 : 白
- Gr.2 : 桃
- Gr.3 : 青紫

#### VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質

(\*) : 品種記載の国際調和のための調査形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

網掛け (特性表のピンク色の部分) : 区別性審査の計画において特に有用な形質

#### 状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	PQ (* (+) G	樹姿	Plant: growth habit	株全体の姿	観察 VG	1 2 3 4	直立 半直立 円形 開張	upright semi-upright rounded spreading	リン	
2	2	QN (* G	樹幅に対する樹高	Plant: height in relation to width	樹幅と比較した樹高の高低	観察 VG (a)	1 2 3	縦長 ほぼ同等 横長	taller than broad as tall as broad broader than tall		
3	3	QN (+)	株の粗密	Plant: density	株全体の枝葉の粗密	観察 VG (a)	1 3 5	粗 中 密	sparse medium dense	エトワート コーチャー	
4	4	PQ	前年枝の色	One-year-old stem: color	開花直前の時期の前年枝の色	観察 VG (a)	1 2 3	淡褐 濃褐 赤系	light brown dark brown reddish	エトワート コーチャー	
5	5	QN (* G	新しょうのアントシアニン着色	Young shoot: anthocyanin coloration	新しょうのアントシアニン着色の強弱	観察 VG (b)	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	エトワート コーチャー	
6	6	PQ	新葉の葉身の主な色	Young leaf blade: main color on upper side	新葉の葉身表面の主な色	観察 VG (b)(c)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
7	7	PQ	新葉の葉身の二次色	Young leaf blade: secondary color on upper side	新葉の葉身表面の二次色	観察 VG (b)(d)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8	8	QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	葉身の長さ	測定 cm MS (b)(e)	1 2 3 4 5	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	エトワート <sup>®</sup> コーチャー	
9	9	QN	葉身の幅	Leaf blade: width	葉身の最大幅	測定 cm MS (b)(e)	1 2 3 4 5	極狭 狭 中 広 極広	very narrow narrow medium broad very broad	エトワート <sup>®</sup> コーチャー	
10	10	QN (*)	葉身の長さ／幅 の比	Leaf blade: ratio length/width	葉身の長さ／幅の比	測定 比 MS (b)(e)	1 2 3 4 5	極低 低 中 高 極高	very low low medium high very high		
11	11	PQ (*) (+)	葉身の形	Leaf blade: shape	葉身の形	観察 VG (b)(e)	1 2 3 4	卵形 披針形 楕円形 倒卵形	ovate lanceolate elliptic obovate		
12	12	PQ (*) G	葉身の主な色	Leaf blade: main color	葉身表面の主な色	観察 VG (b)(c) (e)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13	13	PQ (* G	葉身の二次色	Leaf blade: secondary color	葉身表面の二次色	観察 VG (b)(d) (e)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
14	14	PQ (* (+)	葉身の二次色の分布	Leaf blade: distribution of secondary color	葉身表面の二次色の有無及び分布	観察 VG (b)(d) (e)	1 2 3 4 5	無 糸覆輪 周縁部 中央部 不規則	none on margin only marginal zone central zone irregular	エドワード・ゴーチャー	
15	15	PQ (*	葉身の三次色	Leaf blade: tertiary color	葉身表面の三次色	観察 VG (b)(d) (e)	1 2 3 4 5 6	無 白 緑 黄 桃 赤	none white green yellow pink red	エドワード・ゴーチャー	
16	16	PQ	葉身の三次色の分布	Leaf blade: distribution of tertiary color	葉身表面の三次色の有無及び分布	観察 VG (b)(e)	1 2 3	無 糸覆輪 不規則	none on margin only irregular	エドワード・ゴーチャー	
17		QL	葉身の色の冬季の変化の有無	Leaf blade: color change in winter	夏から冬にかけての葉身表面の色の変化の有無(落葉性の品種を除く。)	観察 VG (b)(e)	1 9	無 有	absent present		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
18		PQ	冬季の葉身の主な色（葉身の色 の冬季の変化が 有の品種に限 る。）	<u>Only varieties with</u> <u>Leaf blade: color</u> <u>change in winter:</u> <u>present:</u> Leaf blade: main color in winter	冬季の葉身表面の主な色	観察 VG (b)(c) (e)		RHS カラーチ ャート色票番 号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
19		PQ	冬季の葉身の二 次色（葉身の色 の冬季の変化が 有の品種に限 る。）	<u>Only varieties with</u> <u>Leaf blade: color</u> <u>change in winter:</u> <u>present:</u> Leaf blade: secondary color in winter	冬季の葉身表面の二次色	観察 VG (b)(d) (e)		RHS カラーチ ャート色票番 号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
20	17	QN	葉身の波打ち	Leaf blade: undulation	葉身の波打ちの強弱	観察 VG (b)(e)	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong		
21	18	QN (*)	葉身の光沢	Leaf blade: glossiness	葉身の光沢の強弱	観察 VG (b)(e)	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	エドワード・ゴーチャー	
22	19	QN (+)	葉身の膨らみ	Leaf blade: blistering	葉身の膨らみ（葉脈間の 凹凸）の強弱	観察 VG (b)(e)	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong		
23	20	PQ (*) (+)	つぼみの色	Flower bud: color	開花直前のつぼみの色	観察 VG		RHS カラーチ ャート色票番 号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		



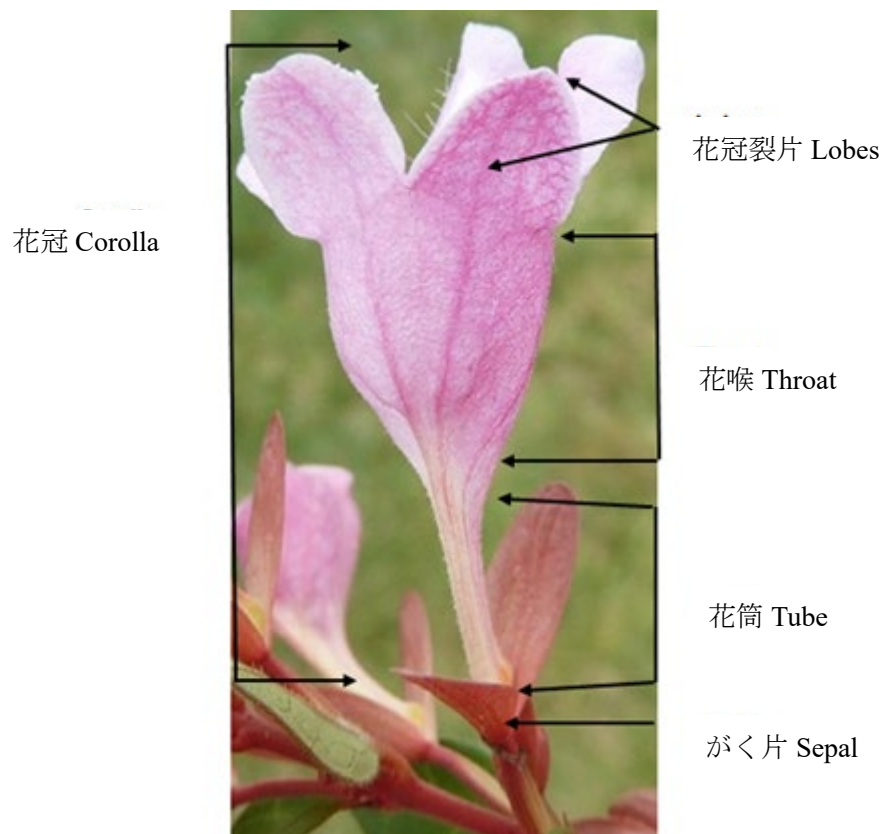
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
24	21	PQ (* G	がく片の色	Sepal: color	がく片の色	観察 VG (f)(g)	1 2 3 4	緑系 淡桃 橙桃 赤系	greenish light pink orange pink reddish	エドワード・ゴチャー	
25	22	PQ (*	がく片の数	Sepal: number	1花当たりのがく片の枚数	測定 MG (f)(g)	1 2 3 4	2のみ 4のみ 5のみ 2～5	only two only four only five two to five	エドワード・ゴチャー	
26	23	QN (+)	がく片の幅	Sepal: width	がく片の幅	観察 VG (f)(g)	1 2 3	狭 中 広	narrow medium broad	リン	
27	24	QN (* (+)	花冠裂片の向き	Corolla lobe: attitude	花冠裂片の向き	観察 VG (f)(g)	1 2 3	直立 半直立 水平	erect semi-erect horizontal	エドワード・ゴチャー	
28	25	QN (+)	花冠の長さ	Corolla: length	花冠の長さ	測定 cm MS (f)(g)	1 3 5 7 9	極短 短 中 長 極長	very short short medium long very long	リン	
29	26	QN (+)	花冠の直径	Corolla: diameter	花冠裂片部の最大幅	測定 cm MS (f)(g)	1 2 3	狭 中 広	narrow medium broad	リン	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
30	27	PQ (* (+) G	花冠裂片外面の 主な色	Corolla lobe: main color of outer side	花冠裂片外面の主な色	観察 VG (c)(f) (g)		RHS カラーチ ャート色票番 号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
31	28	PQ (* (+)	花冠裂片内面の 主な色	Corolla lobe: main color of inner side	花冠裂片内面の主な色	観察 VG (c)(f) (g)		RHS カラーチ ャート色票番 号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
32	29	QN (*	花筒の長さ	Corolla tube: length	花筒の長さ	観察 VG (f)(g)	1 2 3	短 中 長	short medium long	KAREIDOSCOPE	
33	30	QL (* (+)	花喉のブロッ クの有無	Corolla throat: blotches	花喉のブロッ クの有無	観察 VG (f)(g)	1 9	無 有	absent present		
34	31	QN	花喉の毛	Corolla throat: hairiness	花喉の毛の粗密	観察 VG (f)(g)	1 2 3	無又は粗 中 密	absent or sparse medium dense	MINDUO1	
35	32	QN (*	やくに対する柱 頭の位置	Stigma: position in relation to anthers	やくに対する柱 頭の位置の 高低	観察 VG (g)	1 2 3	下位 同位 上位	below same level above		
36	33	PQ (*	やくの色	Anther: color	やくの色	観察 VG (g)	1 2 3	白 黄系 桃系	white yellowish pinkish		

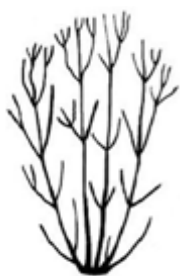
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
37	34	QN	花の香り	Flower: fragrance	花の香りの強弱	観察 VG (g)	1 2 3	無又は弱 中 強	absent or weak medium strong	コンフェティー	
38	35	QN (+)	開花始期	Time of beginning of flowering	供試全株において、花序 の10%が開花した時期の 早晩	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late		
39	36	QN (* (+)	花の数	Plant: number of flowers	開花盛期における1株当 たりの同時開花数	観察 VG	1 2 3 4 5	極少 少 中 多 極多	very few few medium many very many	リン	

VIII. 特性表の説明(Explanations on the Table of Characteristics)

(f) 花の部位の図 Flower: diagram



形質1 樹姿 Char.1 Plant: growth habit



1  
直立  
upright



2  
半直立  
semi-upright



3  
円形  
rounded



4  
開張  
spreading

形質3 株の粗密 Char.3 Plant: density



1  
粗  
sparse







3  
中  
medium



5  
密  
dense

形質 11 葉身の形

Char.11 Leaf blade: shape

		最大幅の位置 ← broadest part →		
		下部 below middle	中央部 at middle	上部 above middle
幅 (長さ/幅の比) width (ratio length/width)				
狭 (高) narrow (high)				
	2 披針形 lanceolate			
広 (低) broad (low)				
	1 卵形 ovate	3 楕円形 elliptic	4 倒卵形 obovate	

形質 14 葉身の二次色の分布 Char.14 Leaf blade: distribution of secondary color



1  
無

none



2  
糸覆輪

on margin only



3

周縁部

marginal zone



4

中央部

central zone



5

不規則

irregular

形質 22 葉身の膨らみ Char.22 Leaf blade: blistering



1

無又は弱  
absent or weak



2

中  
medium



3

強  
strong

形質 23 つぼみの色 Char.23 Flower bud: color

つぼみの開花直前に調査すること。

To be observed just before opening of the bud.

形質 26 がく片の幅

Char.26 Sepal: width



1  
狭  
narrow



2  
中  
medium



3  
広  
broad

形質 27 花冠裂片の向き

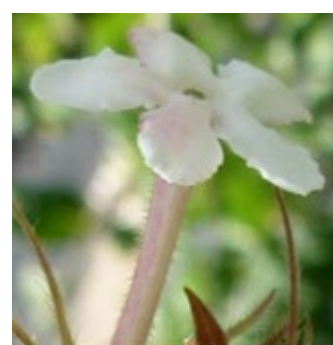
Char.27 Corolla lobe: attitude



1  
直立  
erect



2  
半直立  
semi-erect



3  
水平  
horizontal

形質 28 花冠の長さ

Char.28 Corolla: length



長さ length



形質 29 花冠の直径 Char.29 Corolla: diameter



形質 30 花冠裂片外面の主な色 Char.30 Corolla lobe: main color of outer side

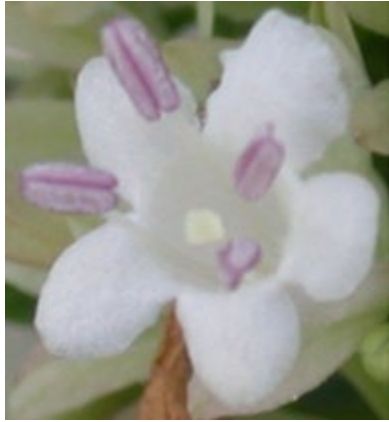
形質 31 花冠裂片内面の主な色 Char.31 Corolla lobe: main color of inner side



内面の色 Color of inner side

外面の色 Color of outer side

形質 33 花喉のブロッチの有無 Char.33 Corolla throat: blotches



1  
無  
absent



9  
有  
present

形質 38 開花始期 Char.38 Time of beginning of flowering

開花始期は、供試全株において、花序の10%が開花した時とする。

The time of beginning of flowering is when all plants have approximately 10% of inflorescences with open flowers.

形質 39 花の数 Char.39 Plant: number of flowers

花の数は、開花盛期において、1株当たりの同時開花数を評価する。

The number of flowers should be observed as the number of flowers open at the same time on the plant, at the time of full flowering.